

- 問1 江戸時代、幕府はいわゆる「鎖国」の体制を整え、キリスト教の禁止や日本人の海外渡航の制限を行いました。このような状況下における中国（清）との貿易のあり方について、正しい記述を選択してください。 （2015年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|---|
| 1. 清との貿易は全面的に禁止され、代わりに琉球王国を経由した密貿易のみが行われた | 2. 中国の商船は、幕府からの正式な招待状がある場合に限り、堺や博多の港に入港できた | 3. 鎖国の体制が固まった後も、長崎に來航する中国船との貿易は継続された | 4. 幕府は中国の商人を長崎の「出島」に隔離し、オランダ人と同様の厳しい監視下に置いた |
|---|--|--------------------------------------|---|
- 問2 世界の歴史における重大な出来事を説明した記述のうち、「18世紀後半に市民が特権階級の支配を打破して立ち上がり、自由・平等などの理念のもとに近代国家の枠組みを作った」という内容に該当する出来事はどれですか。 （2017年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|-----------|----------|
| 1. 産業革命 | 2. 宗教改革 | 3. フランス革命 | 4. ロシア革命 |
|---------|---------|-----------|----------|
- 問3 江戸時代、日本の将軍が代わる時期などに合わせて、祝賀などを目的に朝鮮から派遣された外交使節を朝鮮通信使といいます。この外交実務において、地理的な条件から朝鮮との窓口としての役割を一貫して担い、貿易や外交交渉を仲介した藩はどこですか。 （2023年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 薩摩藩 | 2. 長州藩 | 3. 対馬藩 | 4. 松前藩 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 松平定信が進めた寛政の改革において、幕府の権威を回復し、武士の思想を統一するために、昌平坂学問所（聖堂学問所）で朱子学以外の講義や研究を禁止した政策を何とといいますか。 （2017年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. 棄捐令 | 2. 寛政異学の禁 | 3. 享保の改革 | 4. 株仲間解散 |
|--------|-----------|----------|----------|
- 問5 島原・天草一揆に加わった人々の姿を伝える彫刻作品からは、過酷な戦いに身を投じた当時の人々の苦悩がうかがえます。この一揆が、当時の日本の対外政策に与えた影響として最も適切な説明はどれか。 （2017年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 朱印船貿易をさらに活発化させ、日本人が東南アジア各地へ進出することを奨励した。 | 2. 海外との交流をすべて遮断するため、オランダや清との貿易も完全に停止させた。 | 3. キリスト教の禁止を徹底するため、ポルトガル船の來航を禁止し、鎖国の体制を強化した。 | 4. キリスト教の布教を認める代わりに、スペインとの貿易を拡大させて幕府の財政を潤した。 |
|--|--|--|--|
- 問6 16世紀後半から19世紀前半にかけて確立された日本の社会構造において、農村で商品作物の栽培や手工業が発達した主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 海外との自由貿易が推奨された結果、外国産の安価な農産物に対抗するために高付加価値な工業製品のみを作るようになったため。 | 2. 農民が年貢を納めたあとの余剰分や、市場での販売を目的とした作物の生産によって、現金収入を得る必要性が高まったため。 | 3. 幕府が全国の農地を没収し、すべての農民を都市の工場に強制的に移住させて工業生産に従事させたため。 | 4. 貨幣の使用を禁じる法令が出されたことで、農民たちが物々交換を行うための加工品を大量に作り始めたため。 |
|--|--|---|---|
- 問7 江戸時代の商業の中心地であった大阪の状況について、諸藩が設置した蔵屋敷に全国から年貢米や特産物が集まり、それらが再び全国へ送り出されていたことから、当時の大阪は何と呼ばれていましたか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|-----------|----------|
| 1. 学問の都 | 2. 世界の工場 | 3. 将軍のお膝元 | 4. 天下の台所 |
|---------|----------|-----------|----------|
- 問8 1792年にロシアのラクスマンが根室へ來航し通商を求めて以降、日本近海にはイギリスやアメリカなどの外国船が頻繁に現れるようになりました。これに対し、1825年に江戸幕府が発令した、中国（清）やオランダ以外の外国船が日本の沿岸に近づいた際、ためらわずに砲撃して追い払うことを命じた法令を選びなさい。 （2017年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 1. 異国船打払令 | 2. 武家諸法度 | 3. 生類憐みの令 | 4. 薪水給与令 |
|-----------|----------|-----------|----------|
- 問9 江戸時代、老中として寛政の改革を主導した松平定信は、武士の規律を正し社会秩序を回復するため、ある学問を幕府の公式な学問として定めました。聖堂学問所において、この学問以外の講義や研究を禁止した政策を何とといいますか。 （2026年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-------------|-----------|-----------|
| 1. 文武の奨励 | 2. 禁中並公家諸法度 | 3. 慶安の御触書 | 4. 寛政異学の禁 |
|----------|-------------|-----------|-----------|
- 問10 江戸幕府の職制において、老中などの要職に就くことができた大名の区分と、朝廷の監視や京都の治安維持のために置かれた役職の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2026年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 外様大名 — 大坂城代 | 2. 譜代大名 — 大坂城代 | 3. 外様大名 — 京都所司代 | 4. 譜代大名 — 京都所司代 |
|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
- 問11 徳川家康が朱印船貿易において、商船に対して中央に赤い印が押された「朱印状」を携行させた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2026年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------|---------------------------------------|------------------------------|
| 1. 鎖国を完成させ、海外との交流を完全に遮断するため | 2. キリスト教の布教を全国に広めるため | 3. 幕府が公認した船であることを示し、海賊船と区別して安全を確保するため | 4. 中国の明から日本国王としての地位を認めてもらうため |
|-----------------------------|----------------------|---------------------------------------|------------------------------|
- 問12 豊臣秀吉による朝鮮侵略（文禄・慶長の役）によって断絶した日本と朝鮮の国交について、江戸幕府が対馬藩を仲介として行った対応と、その後の使節の派遣について述べた文として正しいものはどれか。 （2018年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 琉球王国を通じて外交交渉を行い、貿易の利益を分配するために定期的に使節が派遣されるようになった。 | 2. 薩摩藩の軍事力を背景に国交を強制し、謝恩使や慶賀使として大規模な使節団を江戸へ送らせた。 | 3. 対馬藩の仲介により国交を回復し、将軍の代替わりなどの慶事に際して朝鮮から「朝鮮通信使」が派遣されるようになった。 | 4. 長崎の出島を窓口として貿易を再開し、将軍の命令があるたびに朝鮮から使節が來日する体制を整えた。 |
|---|---|---|--|
- 問13 18世紀後半、米沢藩の上杉鷹山や熊本藩の細川重賢らが領内の改革を進めていた時期に、江戸幕府の老中として政治の実権を握った田沼意次が行った、幕府の財政を立て直すための政策として正しいものはどれですか。 （2021年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 長崎貿易を制限し、金や銀の海外流出を防ぐためにヨーロッパからの書物の輸入を全面的に禁止した。 | 2. 独占による物価の上昇を抑えるため、特権商人たちが結成していた株仲間をすべて解散させた。 | 3. 国内の産業を保護するため、清やオランダとの貿易を一切停止し、鎖国体制をさらに強化した。 | 4. 長崎貿易において、銅や「俵物」と呼ばれた海産物の輸出を奨励し、金や銀の流入を図った。 |
|---|--|--|---|
- 問14 江戸時代後期、織物業などの盛んな地域で見られた、一つの建物に多くの働き手を集め、手作業による分業と協業を通じて製品を生産する仕組みを何とといいますか。 （2026年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|---------|------------|--------|
| 1. 工場制手工業（マニファクチュア） | 2. 機械工業 | 3. 問屋制家内工業 | 4. 大名貸 |
|---------------------|---------|------------|--------|